

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本・若者エンカレッジプロジェクト
事業主体 (連絡先)	総合型地域スポーツクラブ s k I p まつもと 〒390-1243 長野県松本市神林 5300 TEL0263-57-2211 FAX0263-57-0444
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	816,805円 (うち支援金653,000円)

事業内容

安全性の高い公共施設を活用したスポーツ体験、キャンプ体験、インターンシップは、「考えてばかりいて行動できない」若者たちが悪循環から脱するきっかけとなり、困難な状況にある若者たちがまず家から出て、他者とのかかわりを重ね、少しずつ自分に自信を持ち、社会へ向かって一歩踏み出すためのプログラムとして可能性を感じ、事業を行いました。



事業効果

スポーツ教室を19回、キャンプを2回、インターンシップを2回、計243名の皆さんに参加してもらうことができました(計画目標250名)。若者たちがスポーツ・アウトドア体験・インターンシップを通して、自然にコミュニケーションが取れるようになり、自分を表現できるようになっていきました。特にインターンシップに参加した若者は、スポーツ教室やキャンプを通じて自発的に参加を希望してくれたので、この事業の成果と発展性を強く感じることができました。また、参加された支援団体スタッフ、参加保護者の方からの感想からも確かな手ごたえを感じています。TOYBOXより本事業を踏襲し、今年度当クラブにて取組させていただきましたが、スポーツやキャンプを中心に、松本大学との授業と連携した取り組み、インターンシップ等、社会との接点を若者に提供できたと考えています。

また、今年度だけの効果ではありませんが、昨年度まで、参加されていた方の多くが進学や就職をしたとの声を多く聞くことができました。この事業だけの成果ではありませんが、一助にはなったと考えております。

※1 自己評価(事業実施率)【 A 】

【目標・ねらい】

- 自分に自信を持ち
- 生活リズムを改善し
- コミュニケーション力を高め
- 社会へ向かって動き出す こと

※2 自己評価(事業効果)【 A 】

今後の取り組み

当クラブでは5年間継続して行われた本事業を、クラブの一事業「エンカレッジプロジェクト」として自立、継続していきたいと考えています。平成26年度より、各自治体、若者をサポートする団体等と連携協力し、受益者負担での活動を計画しております。

※1 自己評価（事業実施率）欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価（事業効果）欄は、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある